

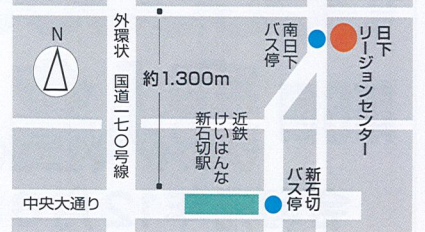
# ゆうゆう

東大阪市日下リージョンセンター

むかしは  
この辺りまで 海であった証拠に  
昭和49年布市町でマッコウ鯨の骨が出土しました

2019年11月1日 発行 第113号  
発行部数 23,000部

発行：企画運営委員会  
編集：広報部  
〒579-8003  
東大阪市日下町3丁目1番7号  
日下リージョンセンター  
電話、FAX.: 072-986-9293



## この人を推選

書家  
のほりざと  
登里 恵月  
けいげつ



7歳  
20001  
20004  
20009  
20110  
20111  
20118

書道研究温知会入門  
毎日書道展 毎日賞  
毎日書道展 会友  
毎日書道展 毎日賞  
毎日書道展 秀作賞  
毎日書道展 会員賞

理事 会長  
副会長 審査員  
温知会 会友  
心光会 会友  
毎日書道会 会友  
東大阪市日下町6丁目在住

(三男 登里享平さんは  
J1川崎フロンターレ所属)



2018年夏第70回毎日書道展(会場マイドームおおさか)の漢字部で会員賞を受賞。今後は、応募の書を審査員として選ぶ立場になる。

書道展初日、舞台の上で襖より長尺の和紙に、一気に書き上げた堂々とした文字と、その落ち着いた所作にひき込まれた。

東大阪市日下町に隠れていた宝石の発見と、生駒西麓地域に数々の優れた人を生む土地柄の不思議を思う。

「なんにも自信のない自分が、人並みになれば良いと、小学生から書道教室へ通いはじめた。いつもと違う雰囲気が好きだった。何度も折れそうな心を、不器用ながら乗り越えてきた。自信などみじんもない、ただ努力の積み重ねでここまでできた。こども等と教え子達、みんなが仲間。

最近では文字の墨の色と、白い紙との空間のひびき合いに美しさを感じている。一歩一歩刻んで行くさきには何があるか分からない。

今度の受賞も喜びに感動するより

恵月さんは、小学校2年生から書道を始め、いろいろな劣等感から抜けだして、自分の居場所を書道に見つけた。「私は書のことしか知りません」一つを極めることは、すべてを知ることに通じる力を秘めている。

数十年前、文楽の人間国宝、桐竹紋十郎さんの楽屋で話された一言をいまでも忘れない。「わたしは人形のことしかわかりません、それが私の人生のすべてです」

書に全てを注ぐ五十路の恵月さんの言葉とあまりにも似ている。

本年8月に同じ会場で、第71回の書道展が行われた。

応募作品は全国から3万2千点余り、選ばれた2千数百点が展示されている。恵月さんの作品は審査会員の一角を静かに飾っている。

わざとらしさや、他の人を意識することもなく、自然体でその存在感は間違いなく恵月さんその人の文字である。展示された書は、積み重ねてきたことの体現であり、観るものの心が洗われるようであった。

これからの人々は、ものの真髄をどうして知ることができるのだろう。決められた道を歩くのと、道を極めることの差を考える。物を得ることや便利さに腐心する人間の欲には限りがない。いろいろと教えられる取材であった。



マツヨイグサ



### ゆうゆう茶論

「市民が作る自由な空間」

毎月第1金曜日（1月休み）  
時間 13時～16時  
場所 2階 多目的ホール  
○大人の  
○持ち出しのストレッチ  
○手芸・囲碁・将棋・オセロ  
○吹き矢・室内ボウリング  
○カーリング  
○お茶とおしゃべり等

### ゆうゆう倶楽部

「みんなで楽しく歌う会」

毎月第3土曜日  
（8月と3月休み）  
時間 13時～15時30分  
場所 2階 多目的ホール  
11月 ♣ミニコンサート  
（フォークソング）  
12月 ♣クリスマス会  
ギター・歌  
ピアノ・歌  
1月 アコーデオンの歌  
ピアノ・歌  
2月 ギター・歌  
ピアノ・歌  
\*それぞれ生伴奏

### 散歩道

散歩道の行事

11月24日（日）曾爾高原（室生）  
○集合 新石切駅（往銀前）  
バス出発 8時30分  
○コース  
曾爾高原（お亀池・すすき原）  
をめぐって（倶楽部山）  
○募集 30名（抽選）  
○参加費 3千円  
11月15日必着（往復はがき）

### ☆スタッフ募集中

歩くことの好きな方  
下見にいきませんか？  
企画・計画お任せ  
心の散歩道を探そう！

### \*「散歩道友の会」

12月から来年度会員募集  
独自行事も計画中  
アチコチ一緒に歩く仲間  
会員には行事案内を送付  
ふるって入会を！

▲行事の詳しいことや入会  
などは下記問合せ先へ！

## ゆうゆうショウ学校

# 第6回 素人名人祭

令和元年12月8日（日）

12:00～16:00（観覧無料）

### 素人の発表の場

紙芝居 ハーモニカ 日本舞踊 ポーカルアンサンブル  
ギター弾き語り 落語 ジャグリング おわら踊り

特別出演 石切中学校吹奏楽部 枚岡中学校吹奏楽部  
孔舎街中学校音楽部

主催 日下リージョンセンター企画運営委員会

## ゆうゆうプラザ

駐車場はありません

### IPS 京都大学IPS研究所 所長 山中伸弥教授

（枚岡東小学校出身）

#### 阪神II巨人戦で 始球式を務める！

本年8月17日、山中教授が、  
東京ドームでの阪神・巨人戦  
で、始球式を務めた。無事に  
投げ終えた後のコメント。  
「私はスポーツ医学に興味を  
持つて整形外科医になり、その  
後研究者になりました。  
素晴らしいスポーツ選手でも、  
難病やケガによって選手生命  
が脅かされてしまうこともあ  
り、心を痛めております。  
IPS細胞研究の成果をい  
まは治せない病気やケガに苦  
しむ方々へお届けするまでに  
は長い道のりがありますが、  
これからも一生懸命に努力し  
て参ります。」



山中教授（右端）の珍しい始球式

#### IPS細胞を安定提供へ

山中伸弥教授をリーダーとする  
「京大IPS細胞研究財団」  
が9月6日に設立された。

IPS細胞の備蓄事業を大  
学から独立して、企業からの  
製造委託や、各医療機関に低  
コストで安定的に提供できる  
事を目指している。  
不安定であった雇用関係も  
この事業によって、優秀な人  
材を確保しやすくなる。

### 井山裕太四冠

（孔舎街小学校・孔舎街中学校出身）

#### 四冠以上7年保持

井山裕太棋聖は7月令和で初  
のタイトル戦である本因坊戦で、  
河野臨九段を4勝2敗で下し、  
8連覇を達成した。  
これにより2012年以来、  
連続して7年間、四冠以上を保  
有していることになり、囲碁界  
未踏の最長記録となった。  
これから始まる、名人戦と碁  
聖戦の挑戦者には残念ながらな  
れなかった。  
10月に始まる王座戦と天元戦  
は、ともに現在4連覇中である。  
これらに勝利すれば、それぞ  
れ名誉称号が付与される。  
現在保持している、本因坊、  
碁聖、棋聖と合わせて、5名譽  
タイトル保持者となり、史上初  
の快挙となる。ぜひ達成してほ  
しい。

#### 現在、井山棋聖はまだ30歳を 越したばかり、今は力をためて いる時期で、再噴火に期待し、 われわれも応援し続けよう！

#### ゆうゆう囲碁教室

毎月第2・第4土曜日  
13時～16時  
入会随時・無料  
小学生以上 申し込みは下記

### 多田修平選手

（石切中学校出身）

2019年10月5日カタ  
ールのドーハで行われた「陸上  
世界選手権 4x100mで  
第一走者として走り、アジア  
・日本新記録（37秒43）で銅  
メダルを獲得。 いよいよ  
来年はオリンピックの年  
多田選手がんばれ！

### バレエ 佐々木須弥奈（すみな）

（石切中学校出身）

2月にローザンヌ国際バレエ  
コンクール第3位で話題になっ  
た佐々木須弥奈さんは、英国ロ  
イヤルバレエ団へ入団、8月か  
ら約1年間研修生として、厳し  
い練習に打ち込むことになった。



8月1日（同時取材）  
市長表敬訪問 東大阪市役所  
左（母）佐々木夢奈さん

#### 須弥奈さんは、祖母、両親、 姉兄ともバレエ一家に生まれ、 皆が海外で学んでいることもあ って、独立心の強い子供であっ た。スイス・チューリッヒに続 き、これからはロンドンでの一 人暮らし。

#### （石切での思い出）

上石切は、坂と階段の思い出  
が強く、石切東小学校への通学、  
運動会、遊び場等。線路より上  
の排水溝のつなぎ目では、猪や  
猿も見たことがある。  
また生駒山の山登りも大好き  
で帰国時には毎回登っていた。  
小学校6年の時に、病気になる  
り、練習を長期間休み、昨年も  
別のコンクールの直前にケガを  
して、出場できずにくやしさを  
感じた。

#### （今後、将来の道のり）

コンクールの入賞はあくまで  
スタート。トップクラスバレエリ  
ーナ（プリンシパル）目指し、  
厳しい練習が始まる。

### 詩／歌／句

種田山頭火 作

分け入つても  
分け入つても  
青い山  
笠にとんぼを  
とまらせてあるく  
枯れゆく草の  
うつくしさにすわる

#### 旅はいつしか

秋めく山に  
霧のかかるさえ

#### 日かげいつか 月かげとなり

木のかげ

◇種田山頭火  
自由律句の俳人 山口県防府  
の生まれ 愛媛県松山で没  
（明治15年～昭和5年）  
家業は造酒屋 作句8万以上  
常識外の句をつくる 禅僧と  
して各地へ行きの旅で有名

#### 孔舎街中学校

第74回関西合唱コンクール  
大阪代表として出場！  
銀賞受賞（9月22日）

#### 18歳と81歳

○欲しい物が沢山あるのが18歳  
欲しい物は優しさだけだと  
思っているのが81歳  
○恋に溺れるのが18歳  
風呂に溺れるのが81歳  
○自分探しの旅をしているのが  
18歳  
出かけたまま分からなくなつて  
皆が探しているのが81歳

### ひょう評

はてなひょう評

選暦を1.4回こえても、幼い  
ころからの疑問が消えない。  
「無限」ということである。  
★ ★ ★  
われわれは日本に居る。地球に  
いる。そこを離れてみる。  
太陽まで1億5千万キロ、秒速  
4万キロの光速で8分強、月ま  
では1秒と少しの旅である。太陽  
は直径が10万年（10万年）かか  
る渦巻き銀河にあり、2千億個あ  
る恒星の1つである。  
隣の「アンドロメダ大星雲」は  
われわれの銀河系とよく似た大き  
さで、約250万年離れている。  
今頃は天の真上周辺で、秋の星座  
として見えている（苦である）。

★ ★ ★  
人の知り得る限界は140億光  
年であり、宇宙の果てである。宇  
宙がビッグバンとして誕生以来、  
膨張し続けている。  
離れるものほどスピードが増し  
て行く。光速より早くなった天体  
の情報も、どうしても人類には届  
かない。とすると、その向うはど  
うなっているのだろうか？

★ ★ ★  
天文学者はどう結論つけている  
のか？ 光速より早い天体で続け  
て行くのか？ なんにもない世界が  
続いているのか？ どこまでどん  
な空間が広がっているのか？

★ ★ ★  
果てしない世界がある。  
頭の中で考えるのは自由である。  
どう考えようが、無限の世界の  
一員として生きていく。  
科学で知り得ることは「有限」  
であり、「無限」の時間と空間を  
感じる「不思議」を考へる。  
（A・I）

●申込み・問合せ・送り先  
〒579-8803  
東大阪市日下町3-1-7  
ゆうゆうプラザ（日下）  
企画運営委員会  
電話・FAX  
072-9086-92993  
Eメール: kusakarc@hct.zaq.ne.jp